

死亡災害発生状況(3月把握分)

静岡労働局 健康安全課

令和7年発生分

No	管轄	発生月 発生時間	業種 規模	事故の型 起因物	発 生 状 況
3	静岡	1月 12時～13時	食料品製造業 100～299人	高温、低温の物との接触 炉・窯	3,000リットルの抽出窯を使用して魚の出汁を抽出する工程において、被災者が抽出窯の保温ジャケットの縁に立ち、長さ約1mの棒で落し蓋を押し込む作業をしていたところ、抽出窯の中に転落した。被災者は転落した際、すぐに自力で脱出しホースで自分の身体に水をかけたものの、全身の85%の部分に熱傷を負い、治療を行っていたがその後死亡した。
4	沼津	2月 14時～15時	建築工事業 10人未満	墜落、転落 足場	個人宅の外壁、屋根の塗装工事を行う建設現場において、屋根の塗装作業を行っていた被災者が高さ6mの足場西面から道路上に墜落し、死亡した。墜落位置等から被災者は足場の外部を墜落したと推定される。目撃者はおらず、共同作業員2名は外壁南面でコーキング材の注入作業に従事していた。
5	静岡	3月 15時～16時	清掃・と蓄業 10人未満	はさまれ、巻き込まれ 混合機・粉砕機	被災者と同僚Aの2名で、プラスチックの廃棄物をロールクラッシャーにて破碎する作業を終えた後、同僚Bがロール部分の排出側に残っていた廃棄物に気付き取り除こうとしていた。その様子に気付いた同僚Aが、機械を動かせば取り除けると考え、同僚Bに起動スイッチを押させたところ、ロールの上部にいた被災者が下半身等を巻き込まれたもの。
6	沼津	3月 11時～12時	土木工事業 10～29人	崩壊、倒壊 その他の材料	護岸工事に使用する小口止工(コンクリート擁壁)の一部型枠部材を取り外し、取り外した部材を被災者が小口止工に背を向けて拾い集めていた際に倒れ被災者に激突した。